

スエズ運河におけるコンテナ座礁事故について

3/23 に発生した、スエズ運河におけるコンテナ座礁事故に関して、現時点でも復旧作業が続いており、通航再開の目途が立ってはおりません。スエズ運河はアジアとヨーロッパを結ぶ海上交通の要衝であり、ヨーロッパ方面とのコンテナ船往来に多大な影響を及ぼしています。

本運河を航行するコンテナ船社は運河手前で通航再開を待つ一方、アフリカ大陸を回る喜望峰ルートに舵を切る動きもあります。何れにしてもヨーロッパ方面との輸送スケジュールへの影響拡大と長期化は不可避な情勢です。これに伴い、アジア方面への空コンテナ回送にも中長期的には影響が及ぶことが想定されております。